



都議会 民主党 Report 2013

4月号

発行：都議会民主党政策調査会

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
TEL 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784
<http://www.togikai-minsyuto.jp/>

いしげ 石毛しげる

平成25年2月28日 一般質問

都立中学および中等教育学校前期課程における給食時間事情

Q 質問 石毛しげる

下の図は、各国の給食時間を示したグラフです。美食の国、フランスはもっとも長い時間を持っております。

その他の国々を見てみると、米国40分、フランス2時間、ケニア1時間20分（ケニアの給食の内容は、いつもおなじ「ギゼリ」）、などとなっています。

ところで、日本でも、ゆっくり給食に時間をかける学校があります。福岡市の当仁小学校です。ここは給食に50分間、それとは別に昼休みを45分間取っています。

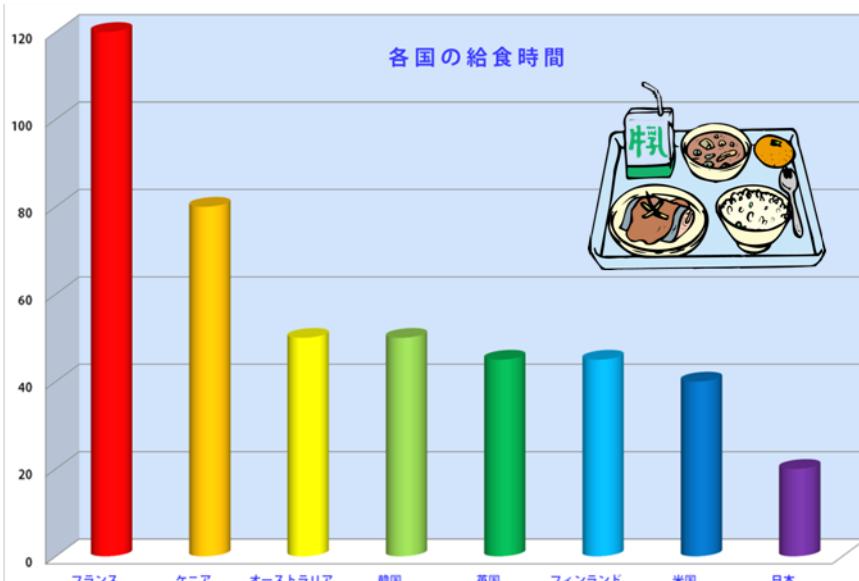
私は給食をゆっくり取ることが「心と体をやしなう」「食」につながると考えます。また、よく咀嚼（そしゃく）することは胃の負担を軽減し、脳に刺激を与え健康に寄与します、そして何よりも友情を育む子どもたちとのコミュニケーションの時間が増えるということです。

都立中学および中等教育学校前期課程、全10校における平成23年度の給食時間の実態は、区市町村の小・中学校についても同じ傾向が見られますが、配膳をして食事をして、かたづけて、となると実質、食事時間は20分ほどではないでしょうか。

そこで都立中・高等学校一貫教育校の、給食時間の違いの実情と食育における給食の役割について伺います。

A 答弁 教育長

給食時間の違いの実情と給食の役割についてであります。都立中・高一貫教育の給食時間は学校により異なります。これは、自校調理か、配膳・下膳にあまり時間を要しないランチボックス形式か、という給食方法の違いなどによるものです。



学校給食は、健康の保持増進、望ましい食習慣や好ましい人間関係を習得することを“ねらい”としており、食に関する指導を効果的に進めるために重要です。

引き続き、適切な給食時間を確保するとともに、地場産物の活用や、栄養士による使用食材の説明などにより、質の充実を図り、食育の推進に努めていきます。



知識

ギゼリ（スワヒリ語：Githeri）

豆とトウモロコシ、その他野菜を煮込んだ料理。肉入りの少し豪華な物は「スペシャルギゼリ」と呼ばれます。トウモロコシがプリプリとしていると大変おいしく感じます。

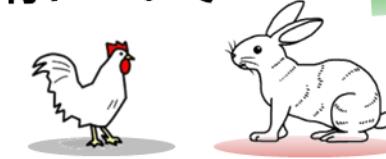
中にはかなり硬い状態のトウモロコシが入ったものもあります。自宅で調理する場合は豆、トウモロコシを1日程水についてから煮ると良く、圧力鍋があれば時間とガスの節約になります。トウモロコシはスーパーなどで手に入る煮物用を使います。



ギゼリとケニアの子どもたち

“学校における動物飼育について”

Q 質問 石毛しげる



母校、保谷小学校のチャボ小屋とチャボの「こたろう」

都教育委員会は、平成23年度から、獣医師会の協力を得て「動物ふれあい教室」を実施しておりますが、これは、子どもたちが動物と直接ふれあう機会として、大変よい取り組みだと思っております。

しかし、「動物ふれあい教室」は、1校に付き年1回、20校での実施です。この取り組みに加えて、各学校が家庭や地域の力を借りて、各学校が家庭や地域の力を借りて、子どもたちに動物とふれあえる機会をたくさんつくることも重要ではないでしょうか。

そこで、小学校における動物飼育活動を、教職員の共通理解や協力はもとより、家庭や地域と連携した取り組みを進めることが大切と考えますが、教育長の見解を伺います。（質問1）

私はこれまで、子どもたちが動物の世話をしたり、直接ふれあったりすることは、命の大切さについて学ぶことができる素晴らしい活動であると考えています。

昨今、子どもの自殺やいじめが大きな問題となっており、命の大切さを学ぶための教育を充実させるためにも、小学校においては、小動物の飼育などの体験活動を通じた心の教育が重要であると考えますが、教育長の見解を伺います。（質問2）



「動物ふれあい教室」
※イメージ

A 答弁 教育長

動物飼育を通じた心の教育の充実についてですが、児童が学校生活の中で小動物とふれあい、飼育に直接関わることは、生命の尊重や思いやりの心を育成する上で重要です。

現在、都内のほとんどの公立小学校では、ウサギや鶏などの小動物をはじめ様々な生き物を飼育しており、こうした生き物と関わる体験を通して、児童は、生命の誕生や死などを経験し、命の尊さを実感してます。

また、都教育委員会が実施している「動物ふれあい教室」においても、児童は、小動物と実際にふれあう活動を行い、命の大切さや思いやりの心を学んでいます。

今後とも、都教育委員会は、区市町村教育委員会と連携を図り、各小学校における動物飼育等を通じた心の教育を推進していきます。

— 警察・消防委員会意見開陳 —

< 都議会警察・消防委員会理事 >
都議会民主党 石毛しげる

平成25年3月21日

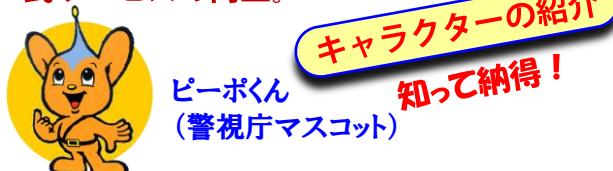
石毛しげるは、都議会民主党を代表して、当委員会に調査を依頼された平成25年度予算案に係る議案について意見の開陳を行いました。

意見開陳（警察関係）

- 高齢者被害防止アドバイザーの委嘱・振り込め詐欺被害防止対策電話センターの設置および街頭犯罪対策の一層強化。
- 防犯活動アドバイザー、スクールサポーターの増員で防犯ボランティア・「まちかど防犯隊」の活動支援。自転車に係る交通法規の公報活動をはじめとした自転車総合対策の充実。
- 犯罪被害者の精神的・経済的負担軽減施策の推進。
- サイバー犯罪捜査員の増員・強化など警察活動の人的基盤の強化と警察装備・資機材の充実強化を図る。
- 交通安全について、地域住民が生活の中で体感し事実上共有化されている危険箇所の情報を収集できる仕組みを構築し、交通規制の見直しや信号機の設置などを含め、事故の未然防止を図る。

意見開陳（消防関係）

- 大規模複合災害への対応能力充実のため、ハイパレスキュー（消防救助機動部隊）の整備。各種装備資機材、消防水利の整備を進める。
- 災害態様に即した新たな災害活動基準づくりや消防団員の安全確保対策の推進。消防団活動に必要な資機材等の拡充。
- 災害時支援ボランティアや自主防災組織等の指導育成、総合防災教育、消防団との連携による地域特性に応じた防火・防災訓練の推進と地域防災力の向上。
- 救急相談体制の充実と応急手当の普及促進を図る。東京ルールの推進と併せ、救急隊の増隊と救急体制の充実強化。
- 消防行政需要に応じた、効果的かつ柔軟な組織体制の整備。職員の効果的な配置・運用と都民サービスの向上。



都民と警視庁のきずなを強めるため「親しまれ、信頼される警視庁」をテーマに、警視庁のシンボルマスコットとして1987年（昭和62年）4月17日に誕生した。名前の由来は、人々の「ピープル」と、警察の「ポリス」の頭文字から。



キュータ（東京消防庁マスコット）

黄色のアンテナで危険を察知し、どんな災害でも駆けつけて救助・救命する、都民に愛される未来消防士をイメージしています。

— 名前のコンセプト —

- 1 119番のキュー
- 2 救助のキュー
- 3 救急のキュー
- 4 レスキューのキュー
- 5 緊急のキュー
- 6 多くの人をタスクルのタ

Topics トピックス



都議会警察・消防委員会理事 石毛しげるは、警視庁 本所警察署新庁舎の落成式および東京消防庁金町消防署・神田消防署 三崎町出張所の新庁舎落成式を視察しました。



- 右から、北村消防総監、曾田金町消防署長、石毛しげる。

2月18日、東京消防庁金町消防署の新庁舎落成式。

消防署長の曾田さんは、東京都内で唯一の女性消防署長です。

視察させていただいた、金町消防署新庁舎は、災害時における長期間の消防活動に備えるために防災機能を強化した庁舎として、旧庁舎と同一敷地内に建設されており、屋上緑化や太陽光発電設備を設置して環境に配慮した機能を備えています。また、庁舎正面の飛び出したガラス張りの壁面は、江戸町火消の「纏（まとい）の頭（枠など）」を表しており、地域の消防拠点をイメージした外観としたとの説明を受けました。



- 警視庁本所警察署新庁舎落成式。



警視庁本所警察署は、第7方面交通機動隊、第1機動調査隊が入庁し、管内の治安維持の一助として活動しております。

警視庁管内102署の中で、新宿、原宿に次いで3番目の規模との説明を受けました。

- 東京消防庁神田消防署三崎町出張所新庁舎落成式。

視察させていただいた、神田消防署三崎町出張所新庁舎は、九段出張所（麹町消防署）と駿河台出張所（神田消防署）の整理統合により建設された庁舎です。主な特長として、地階に震災対策用資機材置き場を、

4階には消防団や地域住民の会議や救養等が行えるスペースなどを設置し、地域防災力の向上に配慮した庁舎となっているとの説明を受けました。

プロフィール



● 昭和28年生まれ。

慶應大学(文)卒業、法政大学(経済)卒業、早稲田大学大学院(公共経営研究科)修士修了
保谷市議会議員（当選5期）西東京市議会議員（当選1期）、西東京市議会議長、
東京都議会議員（当選2期）
都議会警察・消防委員会副委員長、経済・港湾委員会委員長、環境・建設委員会委員、
都議会民主党総務会長代行、東京都監査委員

＜現在＞

- 東京都議会議員 ● 警察・消防委員会理事 ● （財）東京都交響楽団評議員
早稲田大学大学院（公共経営研究科）博士後期課程在学中 ● 金剛寺住職

朝の駅立ち「都政報告」
継続中！

東京都議会議員

石毛しげる 事務所

〒188-0014 西東京市芝久保町3-6-23

TEL：042-460-0855 FAX：042-460-0856

E-mail shigeru@ishige.info http://www.ishige.info

都議会民主党西東京市支部



※ご意見、ご要望をお寄せください。（E-mail または FAXでお願いいたします。）